PART3　練習問題（「に」の識別）

問一　「この猫の声にてありつるが、…」の傍線部の助動詞の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　断定　　イ　尊敬　　ウ　完了　　エ　使役　　オ　強意

問二　「ひきはり逃げにけり。」の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中から選べ。

ア　断定の助動詞　　イ　完了の助動詞　　ウ　打消の助動詞

エ　助詞　　オ　形容動詞の活用語尾

問三　傍線部の文法的説明としても適当なものを、次の中からそれぞれ選べ。

あざやかになさんはなにの難かあらん。
これはただ事にあらず。

ア　助詞　　イ　完了の助動詞　　ウ　断定の助動詞
エ　打消の助動詞　　オ　形容動詞の活用語尾

a＝　　b＝

問四　「明けなんとするにや」の傍線部の文法的説明として適切なものを、次の中から選べ。

ア　動詞「似る」の連用形　　イ　完了の助動詞「ぬ」の連用形
ウ　断定の助動詞「なり」の連用形　　エ　格助詞「に」　　オ　接続助詞「に」

問五　「誰も制せずになりにけり。」の傍線部と文法的に同じ働きをするものを、次の中から選べ。

ア　用ゐられたる者になんありける。
イ　失せにし児なり。
ウ　便り悪しき事になりて、…
エ　夜あけてこれを見るに、ありし琵琶なり。

問六　傍線部の説明として最も適当なものを、次の中からそれぞれ選べ。

「この所を見る[a]に、憂き世ながらかかる所もありけりと、…」
手毎(てごと)に拭(ふ)きて膳棚(ぜんだな)[b]に重ねける。
実(まめ)やか[c]に約(ちぎ)りつつも、…
さらぬことだ[d]におぼし寄らぬことなく仕うまつりたまふを、…
「ありぬべき身[e]にこそあめれ」など、…
尼になり[f]にけり。

ア　完了の助動詞「ぬ」の連用形　　イ　接続助詞　　ウ　形容動詞の活用語尾
エ　断定の助動詞「なり」の連用形　　オ　格助詞　　カ　副助詞の一部

a＝　　b＝　　c＝　　d＝　　e＝　　f＝

問七　「いかにすることにかあらむ」の傍線部と文法的に同じものを、次の中から選べ。

ア　年にそへ日にそへては、…
イ　道理もあはれにおぼえて…
ウ　すでに残り少なく、…
エ　人も申し置かぬにやと、…
オ　衰へにたることはり、…

【識別総合練習問題】

問八　傍線部について、文法的に正しい組み合わせを次の中から選べ。

人がらなりければ[a]にや、…
女はえ詠ま[b]ぬにや、
なかなか[c]に、半ばなる月を見る心地するに、…
この花やがてにほは[d]なむ。
皇子出で給ひ[e]ぬれば、…
見ずなり[f]なむこそあはれなれと、…

ア　a「に」とc「に」が同じ。
イ　b「ぬ」とd「な」が同じ。
ウ　b「ぬ」とe「ぬれ」が同じ。
エ　d「な」とf「な」が同じ。
オ　e「ぬれ」とf「な」が同じ。

第25講 PART3 確認問題

①「げにぞをかしき。」の品詞構成として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　名詞＋助詞＋助詞＋形容詞
イ　名詞＋助詞＋助動詞
ウ　副詞＋形容詞＋助動詞
エ　副詞＋助詞＋形容詞

②傍線部の文法的説明の組み合わせとして最も適当なものを、次の中からそれぞれ選べ。

景時にあづけられ[a]にけり。
まこと[b]に大きにたかくして、…
存知したりける[c]にや、…

ア　a・接続助詞　b・副詞の一部　c・動詞の活用語尾
イ　a・動詞の活用語尾　b・副詞の一部　c・断定の助動詞
ウ　a・完了の助動詞　b・副詞の一部　c・接続助詞
エ　a・完了の助動詞　b・副詞の一部　c・断定の助動詞

③　傍線部のうち、一つだけ品詞が異なるものを次の中から選べ。

ア　「…御心も通ひぬべきを…」
イ　「…老人御方に入りたまひにけり。」
ウ　「男の艶だちゐたまへる方に帰り往にけり。」
エ　「中将、言ひわづらひて帰りにければ、…」

④　傍線部ａ・ｂの文法的説明の組み合わせとして最も適当なものを、次の中からそれぞれ選べ。

「元の帯ａにはあらねども、むなしく失ひて、…」
「手をすりて、とりてまかりｂにけり。」

ア　ａ・完了の助動詞の連用形　ｂ・接続助詞
イ　ａ・断定の助動詞の連用形　ｂ・完了の助動詞の連用形
ウ　ａ・格助詞　ｂ・形容動詞の連用形活用語尾
エ　ａ・断定の助動詞の連用形　ｂ・接続助詞

⑤　傍線部の組み合わせの文法的説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水[a]にあらず。
京[b]にはあらじ、あづまの方に住むべき国求めにとて行きけり。
花のなかよりこがねの玉かと見えて、いみじうあざやか[c]に見えたるなど、…
急ぎ参らせて御覧(ごらん)ずる[d]に、めづらかなるちごの御かたちなり。
鳥は、異所(ことどころ)のものなれど、あうむ、いとあはれ[e]なり。
もののはづかしきことの数知らず、涙も落ち[f]ぬべければ、…

ア　aとbが同じで、格助詞
イ　bとdが同じで、接続助詞
ウ　cとeが同じで、形容動詞の活用語尾
エ　dとeが同じで、断定の助動詞
オ　dとfが同じで、完了の助動詞

〈Memo〉

第25講　PART3　解答

問一　ア
問二　イ
問三　a オ　b ウ
問四　ウ
問五　イ
問六　a イ　b オ　c ウ　d カ　e エ　f ア
問七　エ
問八　オ

第25講　PART3　確認問題　解答

〔解説〕

① 「げに」で一語の副詞。「ぞ」は係助詞。「をかしき」はシク活用形容詞の連体形。よって、エが正解。

② aは、上の「られ」は助動詞「らる」の未然形か連用形だが、未然形に接続する「に」は存在しないので連用形に接続する「に」は完了の助動詞。ただし、この場合は下の「けり」に気づいたほうが早く解ける。上の「に」を確認し、ナ行変格活用動詞ではないので完了の助動詞。bは、「まことに」で一語の副詞。「本当に・実に」の意味。cは「にや」の「に」は断定。「あらむ」などが省略されている。よって、エが正解。

③ 選択肢ウは「往に」で一語のナ行変格活用動詞。他は連用形に接続する完了の助動詞。よって、ウが正解。

④ aは体言につき、下に「あらねども」とラ行変格活用動詞の「あり」があるので、断定の助動詞。bは連用形につき、下に「けり」があることからも、完了の助動詞。よって、イが正解。

⑤ aは体言につき、下にラ行変格活用動詞の「あり」があるので、断定の助動詞。bは体言につき、下に「あり」があるが、「である」と訳せないので格助詞。cは上に状態・性質を表す「あざやか」があるので、形容動詞の活用語尾。dは連体形につき、「～すると」と訳せて下に文が続いているので、接続助詞。eは上に状態・性質を表す「あはれ」があるので、形容動詞の活用語尾。fは下に終止形接続の「べし」があるので完了の助動詞。よって、ウが正解。

〔解答〕

① エ　② エ　③ ウ　④ イ　⑤ ウ